

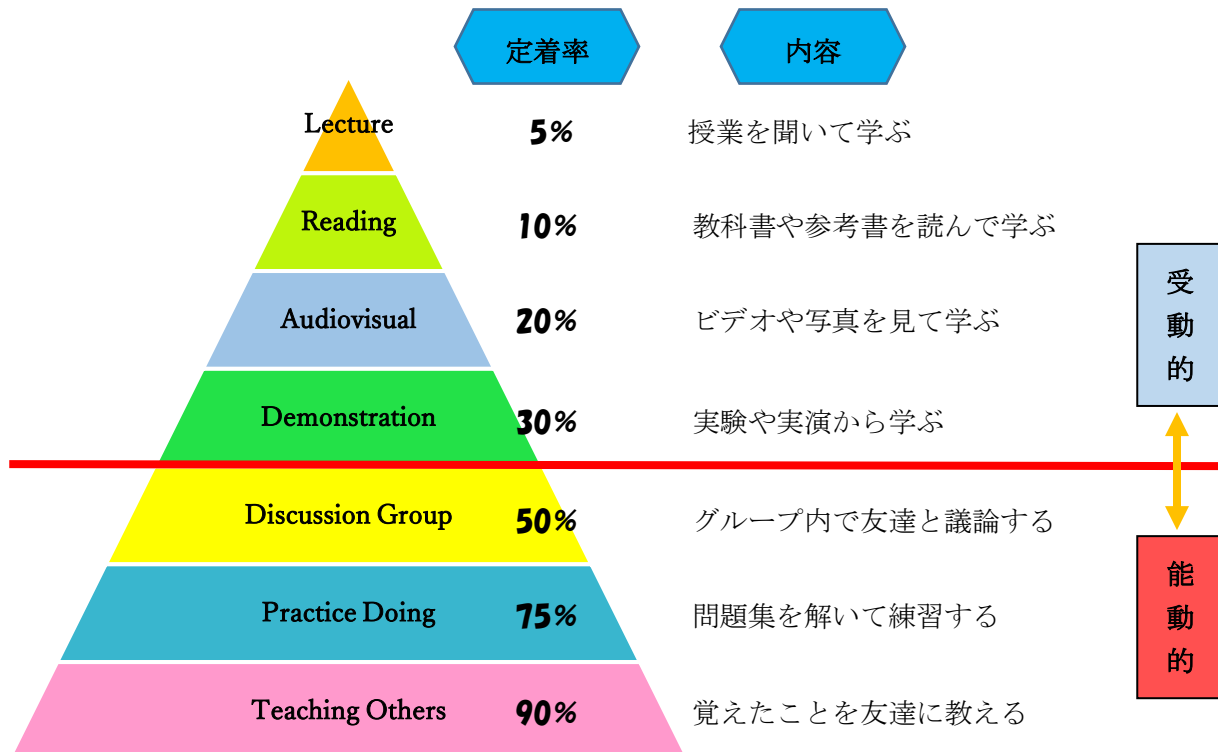
☆中間テストの分析☆

9・10月に就職試験やAO入試・スポーツ推薦入試などが行われました。多くの人が進路を決定する大きな岐路に立ち、試験や入試に向けて願書の準備や面接練習を行っていました。どうしてもそちらに気がいってしまい、テスト勉強との時間配分が上手くいかず、あまり集中して勉強に取り組めなかったのではないのでしょうか。次回の期末テストは、約1か月後に実施されます。今回の反省を活かして、テスト1週間前からではなく日頃から工夫して学習を行おう。

☆ラーニングピラミッド☆

では、どのような工夫をすれば、効率よく学習できるのでしょうか。

下のピラミッド状になっているものは、アメリカ国立訓練研究所が発表した学説で、「ラーニングピラミッド」といいます。これは、7つの学習方法に分け、それぞれの定着率順に並べたものです。



この図から、「一方的に授業を聞いているだけ」すなわち「受動的学習」では、ほとんど内容が定着しないことがわかります。逆に、「自分から問題解決に取り組む」すなわち「能動的学習」では、かなり定着率が良いことがわかります。自分で理解することも大切ですが、理解したことを何度も繰り返し演習したり、友達に教えたりすることで、より一層理解が深まります。一工夫するだけで定着率は大きく上がります。授業後の時間だけではなく、授業中で議論する時間や問題演習の時間があると思うので、その時間を上手く活かしてください。



☆推薦入試に向けて…☆

11月になり、いよいよ大学の推薦入試が始まります。小論文や面接の練習など、これまでの成果を十分に発揮してきてください。

さて、ここで大切なのは、「希望の進路を手に入れる」ことですが、同時に「万が一のことも考えておくこと」です。結果が出てから行動しては、チャンスを逃すことになるかもしれません。あまり考えたくはないことですが、進路を決める上では、避けては通れない道です。「天は自ら助くる者を助く」といいます。自分のことに真剣に取り組めば進路は開ける、と信じて頑張ってください。

☆進路が決まった人へ☆

これまでに進路が決まった人は、あとは卒業を迎えるだけになりました。進路という目の前の目標がなくなり、学校生活にも張り合いがないように感じている人も多いのではないのでしょうか。

「好事魔多し」という言葉があります。事がうまく進んでいるときほど、邪魔が入りやすいということわざですが、進路が決まった皆さんに、よくあてはまる言葉だと思います。進路が決まり、少し気持ちに余裕が出たときに…大きな失敗につながることはないよう、ここで「卒業」という最終目標に向けて気持ちを固めてください。

大学によっては、入学前課題を課すところもあります。企業でも卒業時の成績の提出を求められるところがあります。進路先に提出する内容で恥をかくことのないようにしましょう。

☆11・12月の学習進路関係予定☆

日にち	内容
11月19日(月)	期末テスト時間割発表
11月26日(月)	一部期末テスト
11月27日(火)～30日(金)	期末テスト
12月10日(月)	成績推移個票配付
12月15日(土)	特進講座
12月19日(水)～21日(金)	午前3限授業、午後保護者会
12月22日(土)	終業式